

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
①	1 25点	(1)		技能表現	○方位または地図記号で表された建物のどちらかを正しく書いている。 ・方位：北 建物：城跡 ・方位：東 建物：寺	2	○方位と地図記号で表された建物を正しく書いている。 ・方位：北 建物：郵便局 あるいは 工場 ・方位：南 建物：城跡 ・方位：東 建物：警察署 ・方位：西 建物：寺	4
②		(2)		知識理解	○消防署と神社のどちらか一方が正解している。	2	○消防署 Y , 神社 H のどちらも正解している。	4
③		(3)		思考判断	○地図記号のよさについて書いている。 ・見やすくなる。 ・かんたんである。	3	○地図記号のよさについて、地図を見たりつくったりする立場から具体的に書いている。 ・共通の記号なので、だれが見ても分かりやすい。 ・地図をかんたんにかくことができる。	5
④		(4)		技能表現	○2つのうち、一方が2点、もう一方が1点の場合は、3点とする。 ・市の南側は、田んぼが多い。 ・海の所に工場が集まっている。	3	○土地利用の様子を、方位にあわせて2つとも正しく書いている。 ・市の南側には、田んぼが多い。 ・市の東側には、果物畑が広がっている。 ・市の西側には、住宅が集まっている。	4
					○土地利用の様子を、方位にあわせて1つ正しく書いている。 ・市の南側は、田んぼが多い。	2		
					○土地利用の様子を正しく書いているが、方位が正しくないかまたは書いていない。(1つにつき1点) ・海の所に工場が集まっている。	1		
⑤	(5)		知識理解	○自分の住む市町村の形をおおむねかくことができている。 ※例：熊本県 	3	○自分の住む市町村の形を正しくかくことができている。 (特徴的な所をかいている) ※例：熊本県 	4	
⑥	(6)		関心意欲態度	○2つのうち、一方が2点、もう一方が1点の場合は、3点とする。 ○自分の住む市町村の土地利用の様子を、方位にあわせて1つ正しく書いている。 ○土地利用の様子を正しく書いているが、方位が正しくないかまたは書いていない。(1つにつき1点)	3 2 1	○自分の住む市町村の土地利用の様子を、方位にあわせて2つとも正しく書いている。	4	
⑦	2 26点	(1)		思考判断	○ごみの分別について理解して答えている。 ・ごみ収集の時に、集めやすいようにするため。	3	○資源の有効活用の必要性和ともに、ごみ減量の必要性を答えている。 ・ごみを減らし、ごみ処理の費用を減らすため。 ・ごみを減らし、資源を節約するため。 ・リサイクルをして、ごみを減らすため。	5
⑧		(2)		知識理解	○例にならい、住んでいる地域の分け方で、2つ分別することができている。 ○例にならい、住んでいる地域の分け方で、1つ分別することができている。	4 2	○例にならい、住んでいる地域の分け方で、3つ分別することができている。	6
⑨		(3)	①	技能表現	○ごみの量が減少したことをとらえている。 ・一度、へっている。 ・平成14年にへっている。 ・ふえたけれども、後でへっている。	3	○ごみの量が平成12年まで増加し、平成14年に減少した後、徐々に増えてきたことを書いている。 ・平成12年まではふえて、平成14年にへり、またふえてきている。	4
⑩			②	思考判断	○2つの資料のうち、どちらかの資料についてだけ述べている。 ・ごみは、一度へったけれどもふえてきている。 ・ごみをへらす取り組みをしている。	3	○2つの資料を関連させて、わかりやすく書いている。 ・ごみをへらす取り組みをしたことで、ごみの量がへっている。 ・平成14年には、ごみを分けて集めたり、指定のごみぶくろで集めたりしたので、ごみの量がへっている。 ・ごみをへらす取り組みをして、ごみは一度へったけれども、またふえてきている。	6
⑪		(4)		関心意欲態度	○ごみを減らすきまりについて書いているが、その方法を具体的に書いていない。 ・リサイクルするきまりをつくる。 ・ごみ出しのきまりをきびしくする。	3	○ごみを減らすきまりについて具体的に書いている。 ・商店は、肉や魚が入っていたトレイを必ず回収する。 ・肉や魚が入っていたトレイをごみとして出さない。 ・1回に出すごみぶくろの数を、3枚までとする。 ・レジぶくろのねだんを高くする。 ・ごみしよりのねだんを有料にする。	5

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
⑫	3 26点	(1)		知識理解	○自分の学校の水道水について、水源又は飲める水にするための処理について、どちらか一方を正しく選んでいる。	3	○自分の学校の水道水について、水源及び飲める水にするための処理について、2つとも正しく選んでいる。	5
⑬		(2)	①	技能表現	○地下水にふれたことを書いている。 ・地下水が多い。	3	○3市のグラフから、県内の水源は地下水の占める割合が高いことを書いている。 ・3つの市は、ほとんどが地下水を利用している。 ・C市が少し川の水を利用しているが、3つの市は地下水を水げんとするところが多い。	5
⑭		(2)	②	思考判断	○理由を書いているが、土地の様子と結びつけて書いていない。 ・地下水が少ない。 ・島だから。 ・川が短い。 ・大きな川がない。	3	○D市が、ダムの水を主な水源としている理由を土地利用の様子から考えている。 ・大きな川がないので、ダムをつくって水を確保している。 ・島だから、地下水が少ないので、ダムをつくって水げんとしている。 ・川が短いので、海に流れてしまうから、ダムをつくって水げんとしている。	5
⑮		(3)		技能表現	○海底送水管にふれたことを書いている。 ・海のそこを通る水道かんを使っている。	3	○E市が、他の市町村と協力し、海底送水管を使って、水源としていることを読み取っている。 ・E市は、海のそこを通る水道かんを使って、生活に必要な水を他の市町村から確保している。	5
⑯		(4)		関心意欲態度	○地下水を守るために考えたことを1つ書いている。	3	○地下水を守るために考えたことを2つ書いている。 ・水田を増やしていく。 ・山に植林をして森林を増やしていく。 ・水を使い過ぎないようにして、大切にしていく。 ・道路や住宅をつくりすぎないようにする。	6
⑰	4 23点	(1)		技能表現			・通信司令室（つうしんしれいしつ）	4
⑱		(2)		思考判断	○事故の連絡を1カ所にだけすればよいということは書いているが、各機関が連携して素早い対応をしていることにはふれていない。 ・事故の連絡をいろいろなところにしないですむ。	3	○事故の連絡を1カ所だけにすればよいことと各機関が連携して素早い対応をしていることの両方を書いている。 ・電話を1回するだけで、事故が起きた時に連絡しなければならぬところすべてに連絡が行き、すばやく処理したり、助けたりしてくれる。	5
⑲		(3)		知識理解	○警察署か消防署のどちらか1つに○をつけている。	2	○それぞれの機関の仕事を分かりやすく書いている。 ＜警察署＞ ・交通整理をする。 ・けが人の救助の手伝いをする。 ・事故の原因を明らかにするために、現場を調べる。 ＜消防署＞ ・けが人を救助する。 ・けがの手当をする。	4
⑳		(4)	①	知識理解	○施設名を3つ書き、1つ以上施設の役割を正しく書いている。 ・信号機 ・ガードレール ・横断歩道 ・歩道  ○2つ以上の施設名と2つ以上施設の役割を正しく書いている。 ----- ○施設名だけを3つ書いている。  ○2つ以上の施設名と1つ以上施設の役割を正しく書いている。 ----- ○施設名だけを2つ書いている。  ○1つの施設名とその役割を書いている。	3  2  1	○施設名を3つ書き、その3つの施設の役割を正しく書いている。 ＜信号機＞ ・交通の流れを整理する。 ＜ガードレール＞ ・人が歩くところに車が入らないようにする。  ＜横断歩道＞ ・人が道路を渡る所をきめて、車を運転する人が気をつけるようにする。 ＜歩道＞ ・人が歩く所と車が通る所を区別して、人と車がぶつからないようにしている。	4
㉑			②	思考判断	○事故が起こりそうな場所に○をつけている。事故が起こりそうな場所が含まれていればよい。	3	○事故が起こりそうな場所に○をつけて、事故を防ぐための解決策を書いている。 ・飛び出しをしないように「止まれ」の標識をつくる。 ・横断歩道では、おしゃべりをやめて、左右に気をつけながら渡る。 ・飛び出しをせず、左右を確認してから道路を渡る。 ・左折してくる車に気をつけて、車が止まったら渡る。 ・運転する人は、横断歩道を渡る人がいないかをよく確認してから右折や左折をする。	6